

電気料金燃料費調整単価のお知らせ

平成20年10月30日
北陸電力株式会社

本日、電気料金の燃料費調整に用いる通関統計値が確定いたしましたので、平成21年1～3月分電気料金に適用される燃料費調整単価について、下記のとおりご案内いたします。

今回は、原油および石炭価格が大幅に上昇したため、引き上げの調整となり、平均燃料価格が基準燃料価格の1.5倍である上限燃料価格を上回ることから、上限燃料価格で燃料費調整単価を設定しております。

記

1. 高圧および特別高圧でお使いのお客さまの燃料費調整単価と適用時期

(単位：銭/kWh[消費税込み])

適用対象	今回 (H21年1～3月分)	現行 (H20年10～12月分)	現行との差
高圧でお使いのお客さま	+160	+122	+38
特別高圧でお使いのお客さま	+157	+120	+37

なお、お客さまには、平成20年12月の検針の際に、「北陸電力からのお知らせ(検針票)」で、平成21年1～3月分電気料金に適用される調整単価をお知らせいたします。

2. 低圧でお使いのお客さまの燃料費調整単価

低圧でお使いのお客さまにつきましては、経済産業大臣や資源エネルギー庁からの要請に基づく燃料費調整の影響緩和措置を予定しており、現時点で燃料費調整単価は確定しておりません。

措置の内容および実際に適用となる燃料費調整単価については、詳細が確定した後に、改めてお知らせいたします。

以上

(参考1) 平均燃料価格

(単位：円/kl)

料金変更時の 基準燃料価格	上限燃料価格	H20年7～9月 平均燃料価格
21,900	32,900	37,300

(参考2) 全日本通関C I F 統計

	H20年3月 料金変更時 (H19/7～9月平均)	H20年 7月	8月	9月	7～9月 平均
原油(円/kl)	53,137	88,584	92,003	82,222	87,776
石炭(円/t)	8,462	14,162	15,392	15,309	14,929
為替レート(円/\$)	119	107	108	108	108
原油価格(\$/b)	70.96	131.68	135.19	120.59	129.40

(参考3) 燃料費調整制度の概要

- 為替レートや燃料価格の変動をより迅速に電気料金に反映させるため、平成8年1月から導入いたしました。
- 料金変更時の基準燃料価格（平成19年7月～9月の平均値）と四半期ごとの平均燃料価格を比較して、その燃料費の変動幅に応じて電気料金を自動的に調整する制度です。
- 四半期ごとの平均燃料価格の変動幅が基準燃料価格の±5%程度以内の場合は調整しません。
- 四半期ごとの平均燃料価格が基準燃料価格の1.5倍以上となった場合は、1.5倍を上限として調整いたします。（上限燃料価格 32,900円/kl）

[燃料費調整制度のイメージ]

